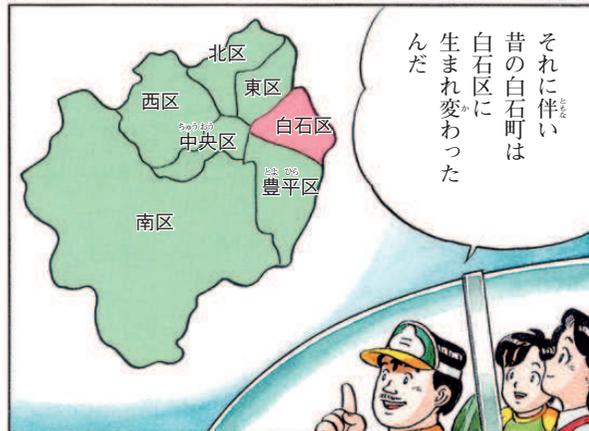




観客かんかくの声援せいえんがすごい!!
 第十一回札幌さっぽろ冬季オリンピックで
 日の丸飛行隊が
 日本で初めて
 金・銀・銅を独占した
 瞬間だ!!

昭和四十五年
 全国で八番目に
 百万都市になった
 札幌市は
 オリンピックの開かれた
 この年四月に
 政令指定都市に
 なった



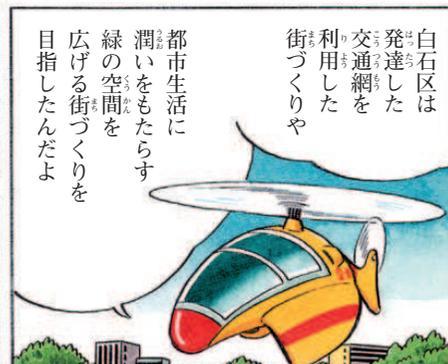
それに伴い
 昔の白石町は
 白石区に
 生まれ変わった
 んだ



白石区誕生の様子



白石区も
 新しい街に
 向って
 ジャンプね
 !!



白石区は
 発達した
 交通網を
 利用した
 街づくりや
 都市生活に
 潤いをもたらす
 緑の空間を
 広げる街づくりを
 目指したんだよ



シンボルと
 しての
 白石区
 の花と木って
 覚えてい
 かい



花と木?
 なんだっけ



あっ
 思い
 出した
 バラと
 ポプラだ



偉い!! さすが
 白石区民だ!!
 区の花と
 木は
 昭和
 四十八年に
 決まったんだ
 さらに
 昭和六十一年には
 ナナカマドも
 加えられたんだよ



ポプラは
 昭和五十二年八月に決めた
 白石区
 のシンボルマークにも
 使われている
 青空と
 ポプラを
 バックに
 親子が肩車を
 している。
 「人情味にあふれ緑
 豊かな」白石区を
 表現しているんだよ

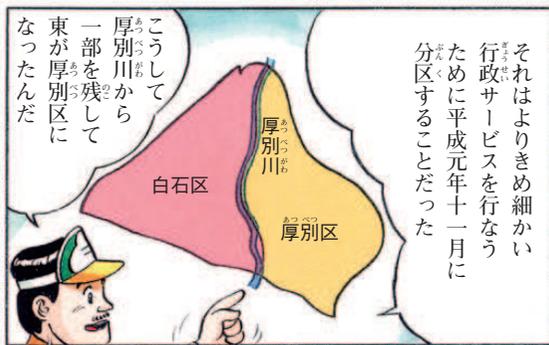


白石の人は
 協力して開拓
 してきたから
 人情が豊か
 なんだよね



そうだよ
 だから
 みんな
 白石という
 郷土を
 愛して
 いるんだよ

※政令指定都市…政令（法律の一種類）で指定された人口50万以上の市



白石区ふるさと会

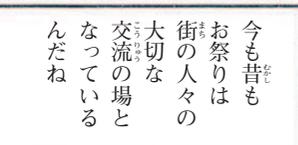
白石区ふるさと会は、白石区を「人情味あふれるすばらしいまち」に育てていこうと昭和51年3月につくられました。

区内の町内会や各種団体、企業などの団体会員と個人会員で構成され、毎年夏に行われる「白石区ふるさとまつり」をはじめ、さまざまな事業を行っています。

また、白石区の歴史が、明治4年に仙台藩の白石城主 片倉小十郎の家臣が入植したことに始まったことを縁に、宮城県白石市との交流も行っています。



※風物詩…その季節らしい感じを表わしているもの。



※白石区ふるさと会は設立当初は白石ふるさと会として設立し、昭和56(1981)年に白石区ふるさと会に改名した。